

みどりが薫る「道」

放射第35号線 だより

練馬区早宮～北町



発行
東京都第四建設事務所
〒170-0005
東京都豊島区南大塚二丁目36番2号
TEL 03-5978-1727

VOL. 1
2008.11

発刊にあたって

日頃、皆様には所の事業の推進にご支援、ご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

この度、地域の皆様に放射第35号線の整備をより理解していただくため、広報誌を発刊しました。

今回は、全体の整備計画、代表的な位置におけるパース図、及び環境施設帯モデル整備などについて、記載させていただきました。

このうち、環境施設帯については、先行して2箇所モデル整備を予定しています。完成後、皆様に実際に利用していただき、ご意見やご要望を伺いながら、検討を進めていきたいと考えています。

広報誌を作成するにあたっては、なるべく多くの方々にご愛読いただけるように、できるだけ分かりやすくしたいと考えています。

今後とも、事業の進捗に合わせて発刊を予定しています。

どうぞ温かいご支援をお願いします。

東京都第四建設事務所長
平野 敬治

放射第35号線のあらまし

東京都では、機能的な都市活動と安全で快適な都市生活をめざして、渋滞を解消し地域の発展に貢献するため、環状及び放射方向の幹線道路を重点的に整備しています。

放射第35号線は放射第36号線と接続し、練馬区北部(新大宮バイパス)と池袋を結ぶ都市の骨格を形成する幹線道路として、道路交通の円滑化とともに地域の発展のため早期整備が必要です。

特に、本路線は住宅地域を通過することから、環境施設帯を確保するなど沿道環境の保全に配慮した道路整備を行います。

この道路が完成すると、次のような効果があります。

- 道路ネットワークの整備により交通混雑が緩和し、移動時間が短縮します。
- 通過交通の生活道路への進入が減り、交通事故の減少など生活環境が改善されます。
- 消防車や救急車など緊急車両が円滑に通行でき、災害時には安全な避難路となります。

案内図



これまでの取組み状況

環境影響評価手続	環境影響評価調査計画書	平成11年12月
	環境影響評価書案説明会	平成13年11月
	評価書案に係る公聴会	平成13年12月
	評価書案に係る見解書の説明会	平成14年5月
	環境影響評価書	平成14年10月
測量調査	現況測量説明会	平成14年11月
	現況測量	平成14年11月
	用地測量説明会	平成16年5月
	用地測量	平成16年5月
建設事業	都市計画事業認可	平成16年12月
	用地説明会	平成17年2月
	用地取得	平成17年2月～
	工事説明会	平成21年度予定
	工事着手	平成21年度予定
	事業完了	

用地取得の推進

皆様のご協力を得て進めています。



工事着手に向けて



平成21年度より、用地取得が終了した区間で、下水道工事を最初に始めてまいります。(工事事例)

放射第36号線(板橋区小茂根～練馬区早宮) 環境現況調査の実施について

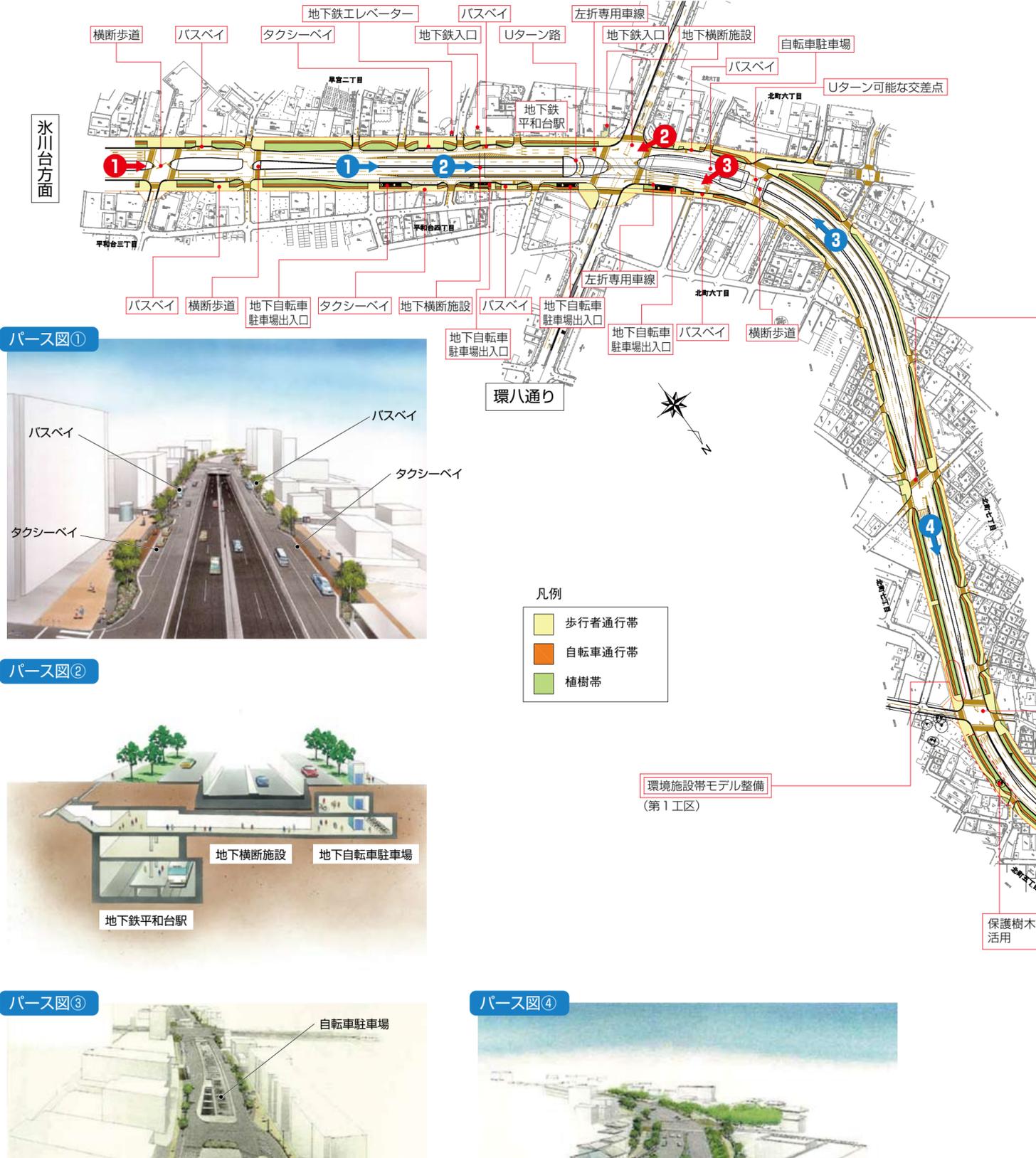
今後事業化を予定している環七通りから本事業区間までについては、平成20年9月に環境影響評価調査計画書を東京都知事に提出しました。今後、大気質、騒音、交通量等を調査する環境現況調査や、環境影響評価書案作成などを進めてまいります。

放射第35号線整備計画

放射第35号線の整備にあたっては、広幅員の環境施設帯に奥行きをいかした豊かな植栽を行い、一みどりが薫る「道」となるようにしたいと考えています。

今後、工事実施に向けて、詳細な検討や設計を進めてまいります。

- 放射第35号線による地域分断が生じないように、横断歩道を主な交差点に整備します。
- 地下鉄平和台駅周辺には、新たにバスベイやタクシーベイを設置します。
- 環八通りとの交差点では、左折専用車線を設けて、歩行者と自動車の流れをスムーズにします。
- 環八通りとの交差点手前、Uターン路を設け、利便性を向上します。
- 道路計画線内の保護樹木は、歩道内の植栽帯を工夫して、できるだけ活用します。
- 田柄川緑道周辺では、環境施設帯や横断歩道の設置箇所を工夫します。
- 練馬区では、駅周辺の利便性の向上に向けて、駐輪施設や地下横断施設を整備します。
- 環境施設帯の整備にあたっては、地域の皆様のご意見やご要望を伺いながら進めていきます。



凡例

歩行者通行帯
自転車通行帯
植樹帯



※平面図、パース図の環境施設帯は、イメージ図です。環境施設帯の整備にあたっては、地域の皆様のご意見やご要望を伺いながら進めてまいります。

